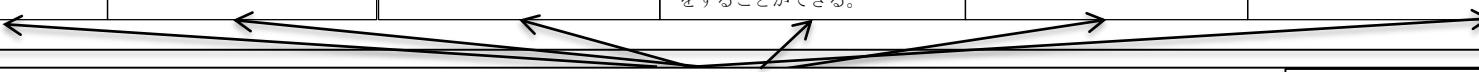


学科・課程・コースのDP

DP1：食品、調理、栄養を中心とした食と生活に関わる諸科学を広く学び、科学的知識・技能を習得する。	DP2：学修した食品、調理、栄養に関する科学的知識・専門的技能を用い、食に関する問題解決に応用することができます。	DP3：食品、調理、栄養の視点から食物を総合的に理解するスペシャリストとして、多職種と連携して様々な問題に取り組む姿勢が身につく。	DP4：生活や社会といった観点から食に関する様々な問題を見つける、正しい科学的知識に基づいて解決法を論理的に洞察し、情報発信・プレゼンテーションをすることができる。	DP5：生活や社会に及ぼす食の影響や効果を生涯学び続け、食に関する様々な問題の解決に努めようとする積極的な姿勢が身につく。	DP6：人々の健全な食生活の推進と健康の維持増進のために社会に貢献し、また食に関する諸問題に地球環境・SDGsを考えてグローバルに取り組む意欲が身につく。
---	---	---	--	---	---



4年 応用		食物学総合演習(専門英語を含む)(必2) 卒業研究(必4)			教育実習 I (中高) (必5) 教育実習 II (高) (必3) 教職実践演習(中高) (必2)
3年 発展2		食物学演習 (必2) 卒業基礎研究 (必4)			教育実習 I (中高) (必5) 教育実習 II (高) (必3) 家庭科教育法IV (必2) 家庭科教育法V (必2) 家庭科教育法VI (必2) 生徒指導・進路指導(小中高) (必2) 学校カウンセリング基礎論(幼小中高) (必2)
2年 発展1		食品衛生学実験 (選必1.5) 食品衛生学 (必2)			家族関係論(必2) 衣服科学(必2) 衣服実習 I (必1) 衣服実習 II (必1) 保育学(実習及び家庭看護を含む) (必2) 住居論(製図を含む) (必2) 特別支援教育(小中高) (必2) 教育学概論(小中高) (必2) 教育心理学(幼小中高) (必2) 教育社会学(幼小中高) (必2) カリキュラム論(小中高) (必2) 家庭科教育法 I (必2) 道徳教育の指導法(小中) (必2) 特別活動・総合的な学習の時間の指導法(小中高) (必2) 教育方法・技術(情報通信技術の活用含む) (小中高) (必2)
1年 基礎・導入		基礎分析学 II (選2)隔年 摂食生理学 (選2)	食品衛生学実験 (選必1.5) 食品衛生学 (必2)	フードデザイン論 (選2) フードマネジメント論 (選2)	食品工学 (選2)隔年△ △2.3年次で疾病的成り立ちと 交互履修 調理科学実験 (必1.5)
基礎分析学 II (選2)隔年 摂食生理学 (選2)	基础分析学 II (選2)隔年△ △2.3年次で交互履修	食品衛生学実験 (選必1.5) 食品衛生学 (必2)	食品開発学特論 (開発)(選2) 隔年△ 食品開発学特論 (研究)(選2) 隔年△ △2.3年次で交互履修	フードデザイン論 (選2) フードマネジメント論 (選2)	食品工学 (選2)隔年△ △2.3年次で疾病的成り立ちと 交互履修 調理科学実験 (必1.5)
栄養生化学特論(選2) 微生物学 (必2) 微生物学基礎実験 (必1.5)	基础分析学 II (選2)隔年△ △2.3年次で交互履修	食品学 II (必2) 食品栄養学基礎実験 II (必1.5)	食品開発学特論 (開発)(選2) 隔年△ 食品開発学特論 (研究)(選2) 隔年△ △2.3年次で交互履修	食品開発学特論 (開発)(選2) 隔年△ 食品開発学特論 (研究)(選2) 隔年△ △2.3年次で交互履修	食品工学 (選2)隔年△ △2.3年次で疾病的成り立ちと 交互履修 調理科学実験 (必1.5)
基礎有機化学 (必2) 基礎化学 (選2) 基礎分析学 I (必2) 生化学 (必2) 基礎生理学 (必2)	基础分析学 II (選2)隔年△ △2.3年次で交互履修	食品学 I (必2) 食品栄養学基礎実験 IB (必1.5)	食品開発学特論 (開発)(選2) 隔年△ 食品開発学特論 (研究)(選2) 隔年△ △2.3年次で交互履修	食品文化論(調査) (選2) 隔年△ △1.2年次で交互履修	食品工学 (選2)隔年△ △2.3年次で疾病的成り立ちと 交互履修 調理科学実験 (必1.5)
食科学入門(必2)、フードスペシャリスト論(選2)		食品栄養学基礎実験 IA (必1.5)	フードシステム論 (選2)	フードシステム論 (選2)	食品工学 (選2)隔年△ △2.3年次で疾病的成り立ちと 交互履修 調理科学実験 (必1.5)

基礎科学系

食品科学系

食品開発系

調理加工系

栄養機能系

家庭科教諭

共通教育科目(教養特別講義、基礎科目、教養科目、JWUキャリア科目、JWU社会連携科目)

* 赤字: 前期開設科目 青字: 後期開設科目 黒字: 通年科目 緑字: 前期または後期開設科目 * 括弧内の数字は単位数

* 卒業には専門科目「基礎科学系」「食品科学系」「食品開発系」「調理加工系」「栄養機能系」の科目群を必要単位数履修する必要がある。

* 家庭科教諭資格取得のためには「基礎科学系」「食品科学系」「食品開発系」「調理加工系」「栄養機能系」の科目群に加え、「家庭科教諭」科目群も履修する必要がある。また日本国憲法(必2)、身体運動 I abc(選必1)、身体運動 II abc(選必1)、アクティヴ・イングリッシュ(選必2)、オーラル・コミュニケーション(選必2)、基礎情報処理(選必2)、応用情報処理(選必2)の履修及び 本科目表中に下線で示した選択必修科目の履修も必要である。なお、家庭科教諭科目については、紫:家庭科教諭に関する科目、茶:教職資格に共通する科目として示してある。

* 教育内容充実のために、上記以外の新たな科目が加わる可能性がある。